

# 静岡県立中央図書館だより 文化の丘

令和2年秋号  
(ISSN 1345-2282)

No.367

- 1 新型コロナウイルス感染症に対する当館の取り組み
- 3 昔へいざない  
こんにちは 広報です
- 4 静岡県の図書館 Snap Shot!

新型コロナウイルス感染症が猛威を奮い、早半年が経ちました。全国的な緊急事態宣言はまだ皆さんの中に新しい記憶として残っていることと思います。

静岡県立中央図書館でも、感染症対策の一環として一部サービスの制限や、緊急事態宣言に伴う臨時休館等の措置を取りました。利用者の皆さまにはご不便、ご迷惑をおかけすることが多々あったかとは存じますが、ご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

今回の「文化の丘」では、当館の新型コロナウイルス感染症に対する取り組みを振り返る事で、ウィズコロナの世界で求められる「新しい生活様式」の実践を皆さまと一緒に考える契機にしたいと思います。

## コロナ対策で掲示した館内ポスター

### ご利用にあたってのお願い (6月1日改定)

#### 図書館からのお願い (重要)

以下の症状等がある場合は図書館のご利用をご遠慮ください。

- ・発熱がある場合
- ・平熱比+1度超過している場合
- ・嗅覚・味覚の消失がある場合
- ・軽度であっても咳・咽頭痛・風邪等の症状がある場合
- ・息苦しさ(呼吸困難)や強いだるさがある場合

#### 「3つの密(密閉・密集・密接)」を避けてください。

- ・長時間の滞在をご遠慮ください。
- ・短時間の滞在であってもソーシャルディスタンス(約2メートルの感覚)を意識してください。



- ・会話は必要最低限で済むようご配慮ください。
- ・手指アルコール消毒液をご用意しておりますので、ご利用ください。
- ・こまめな手洗いをお願いいたします。

- ・マスクの着用をお願いします。  
※2歳未満のお子さまは不要
- ・当館の最新情報はホームページもご利用ください。



ご不便をご遠慮をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

静岡県立中央図書館  
電話 054-262-1242  
FAX 054-264-4298

過去の新聞を開覧される場合は  
閲覧室の開覧机もご利用ください



いつまた、感染が拡大するかわかりません。「ソーシャルディスタンス」、「3密」、「Stay Home」といった言葉が一過性にならぬよう、「新しい生活様式」の実践に取り組みましょう。



### 休憩コーナー ご利用にあたってのお願い



お食事の  
おしゃべりはご遠慮ください



### 検温中

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う緊急事態宣言は、緩和されましたが、未だ感染の脅威はやんでいません。つきましては、サーモグラフィーを設置しましたので、ご自身の体温確認のうえ当館をご利用ください。体温が37.5度以上の方はランプが点灯します。大変ご迷惑をおかけしますが、発熱等体調不良の方はご入場をご遠慮ください。



- 【図書館からのお願い】  
以下の症状等がある場合は、図書館のご利用をご遠慮ください。
- ・発熱がある場合
  - ・平熱比+1度超過した場合
  - ・息苦しさ(呼吸困難)強いだるさがある場合
  - ・軽度であっても咳・咽頭痛・風邪等の症状がある場合



サーモグラフィー  
設置しています

## 静岡県立中央図書館のコロナ対応

※主に4月以降7月までの対応です

日付	臨時休館前	日付	臨時休館後
3月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グランシップ「えほんのひろば」のおはなし会を当面の間中止した。</li> <li>○利用者端末など各所に除菌シートを設置した。</li> <li>○職員のマスク着用を徹底した。</li> </ul>	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○静岡県内の緊急事態宣言が解除されたことに伴い、利用再開した。再開後も以下のとおり一部利用制限等は続いた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間開館の中止</li> <li>・閲覧席、インターネット端末、新聞閲覧席等の椅子の撤去</li> <li>・学習コーナー、休憩コーナーの閉鎖</li> <li>・AVブース、視聴覚コーナーの利用の中止</li> <li>・子ども図書研究室の椅子の撤去</li> <li>・ロッカーの利用中止</li> <li>・全てのカウンターに簡易シールドの設置</li> <li>・レファレンスサービスは簡易なものを除き、電話・FAX・メールでの対応</li> </ul> </li> </ul>
3月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○静岡県内で臨時休館の対応をとる市町立図書館の情報提供を始めた。</li> </ul>	5月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○閲覧席の椅子を一部復旧した。</li> </ul>
4月11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感染拡大防止対策として、以下のとおり一部利用制限等を始めた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・閲覧室、インターネット端末、新聞閲覧席の椅子の撤去</li> <li>・学習コーナー、休憩コーナーの閉鎖</li> <li>・AVブースの利用中止</li> <li>・子ども図書研究室の椅子の撤去</li> <li>・レファレンスカウンターに簡易シールドの設置（クイックレファレンスのみ）</li> <li>・対面でのレファレンス対応の中止</li> <li>・窓の常時開放</li> </ul> </li> </ul>	5月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町受取サービスを再開した。</li> </ul>
4月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○静岡県内に緊急事態宣言が発令されたことに伴い、臨時休館とした。（4月18日から27日はシステム更新により休館）臨時休館中、実施したサービスは以下のとおり。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レファレンスは、電話、メール、FAX、郵送で受付</li> <li>・郵送複写は、メール、FAX、郵送で受付</li> <li>・貸出期限の延長</li> <li>・予約資料の取置期限の延長</li> <li>・県内図書館への協力貸出、県外図書館への相互貸借は継続</li> </ul> </li> </ul>	6月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国的な緊急事態宣言解除に伴い、以下のとおり一部利用制限を緩和した。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネット端末、新聞閲覧席、子ども図書研究室の椅子の一部復旧</li> <li>・学習コーナー、休憩コーナーの復旧</li> <li>・ロッカーの復旧</li> </ul> </li> <li>○「ご利用にあたってのお願い」の掲示をした。</li> <li>○サーマルカメラ（非接触型人体測温器）を設置した。</li> </ul>
		6月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新刊サロンをYouTubeで公開した。（対面は中止）</li> </ul>
		7月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○セルフ貸出機の試行を始めた。</li> </ul>
		7月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夜間開館を再開した。</li> </ul>
		7月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学習コーナー、休憩コーナーを閉鎖した。</li> </ul>

最新の情報は当館ホームページをご覧ください

今回と次回の2回に分けて、約80年前の1940(昭和15)年1月15日に発生した静岡大火を紹介します。

### 静岡大火の発生

1940年1月15日午後0時8分頃、新富町一丁目の煙突から出た火の粉が飛び火して火事となりました。近接した三番町小学校(現在の番町小学校)の校舎の一部を焼きましたが、プールの水が消火の役に立ち、警防団の手によって消しとめられました。しかし、当時は約1カ月間降雨がなく、また当日に風速10mの強い西風が吹いていたため、被害は拡大していきました。

### 被害の拡大と鎮火

火は発生から約2時間で上大工町、本通四丁目から梅屋町・西寺町・人宿町・七間町、西門町・稲川町二丁目、下石町二丁目・下魚町へと拡大し、さらに東海道線の線路を越えて天坪町・馬淵一丁目に飛び火しました。午後3時過ぎには静岡駅、午後5時には松坂屋、午後6時には田中屋商店(現在の静岡伊勢丹)にまで被害が及びました。

午後7時頃からは風があまり吹かなくなり、音羽町・鷹匠町方面は音羽町火力発電所付近の貯水池の水などによってくいとめられ、翌16日午前3時30分頃に大火は鎮火しました。

被害の詳細を見ていくと、午後2時頃に宝台院の本堂が焼失、午後2時半頃に歌舞伎座付近(下石町、現在の青

葉通り)に拡大して両替町から紺屋町に飛び火して浮月楼を焼き、稲川町二丁目からの火により静岡女子商業学校(現在の城南静岡高等学校・中学校)の校舎も全焼しました。

市役所・旧御用邸の建物は警防団の必死の防御と呉服町裏の土蔵群のおかげで無事でしたが、火事に追われた市民たちは新通小学校や安倍川方面、県庁・西草深方面、八幡本町以南、清水公園、城東町の練兵場、城内小学校などに避難して寒くて恐ろしい夜を過ごしました。



静岡駅前より紺屋町方面惨火の跡を望む  
(提供:歴史文化情報センター)

静岡県立中央図書館 歴史文化情報センター 〒420-0853 静岡市葵区追手町9-18 静岡中央ビル7階  
電話 054(221)8228 FAX 054(255)3988 メール rekibun02@tosyokan.pref.shizuoka.jp

## こんにちは 広報です！

皆さま、いつも「文化の丘」をご愛読いただきありがとうございます。今回からこちらのコーナーで、図書館に関する、ちょっとお得な情報をお届けすることになりました。どうぞよろしくお願いいたします！

早速ですが、当館でTwitterを始めたのをご存知でしょうか？

(Twitterについてご存知かもしれませんが、説明しておきます。)

Twitterは国内利用者4500万人を誇るネットサービスです。1回につき140文字までのテキストを投稿(=ツイート)でき、投稿には画像や、映像まで添付することができます。利用者層は、20代から40代にかけて多く、投稿の拡散性の高さに定評があります。

当館には魅力がたくさんあります。館内を彩る各種展示(「文化の丘」前号で特集してありますよ)や、豊富な地域資料、特殊コレクションや貴重書のデジタルアーカイブ etc.....。お伝えしたいことを挙げればきりがありません。

そのような当館の魅力をリアルタイムでみなさんにお伝えするために、Twitterを始めました。

ぜひ、当館のアカウントをフォローしていただくと嬉しいですが、最初は覗いてみるだけでも構いません！一度、ご覧になってください。皆さまに当館の魅力が伝わる投稿をたくさんしていますよ！



アカウントのフォローはこちらから。(Twitterの画面が開きます)

### 【公式】静岡県立中央図書館



【雑誌特集展示】

#静岡県立中央図書館では#雑誌の特集

展示もしています。

今月の雑誌特集展示は「犬と猫」です🐾

(書かれます。)

展示資料はもちろんです、職員力作の#モザイクアートにもご注目ください🐾



16:23 2022/01/03 Twitter for iPad

ツイートアフィリエイトを表示

別のツイート 最新のツイート

例えば、こんな投稿をしています。





2020.6.3 吉田町立図書館（館内入口）



2020.6.9 湖西市立中図書館（カウンター）



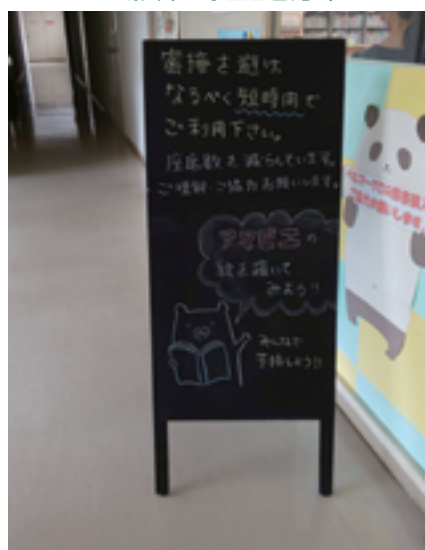
2020.6.24 沼津市立図書館カウンター



2020.7.1 菊川市立小笠図書館（おはなしかい会場）



2020.7.3 藤枝市立駅南図書館（「新しい生活様式」特集展示）



2020.7.1 牧之原市立榛原図書館（館内入口）

各館、写真にあるようなコロナ対策を講じて、皆様のご利用をお待ちしています。  
ご利用にあたって、様々なご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

市町立図書館の振興のために、県立中央図書館は以下の事業を行っています。

- ▷ 協力車による運営相談や分館訪問を行い、図書館運営についてヒアリングや助言を行います。
- ▷ 各図書館の間で資料を貸し借り（相互貸借）する際の、情報と物流のネットワークを提供します。
- ▷ 各図書館で働く職員のスキルアップのため、公立図書館等職員研修を企画・運営します。
- ▷ 専門的な資料を収集し、市町立図書館の求めに応じて貸出（協力貸出）します。